学校感染症情報
症候群サーベイランスシステムについて

三重県では、各学校施設に協力していただき、感染症による欠席者情報を毎日このシステムに入力していただいています。

入力していただいた情報を活用して**子どもたちの健康を守る**ために、各学校施設が対応をできるように、専門機関と連携し、感染症の拡大を防止します。
津保健所では、津市内の学校の感染症による欠席者傾向を毎月まとめさせていただき、情報提供いたします。







令和８年10月の様子 ～津市内の学校感染症情報～

（令和８年11月11日入力分を集計）

10月

月を通して感染が多くみられた疾患

・インフルエンザ　　・溶連菌感染症

感　染　症　動　向

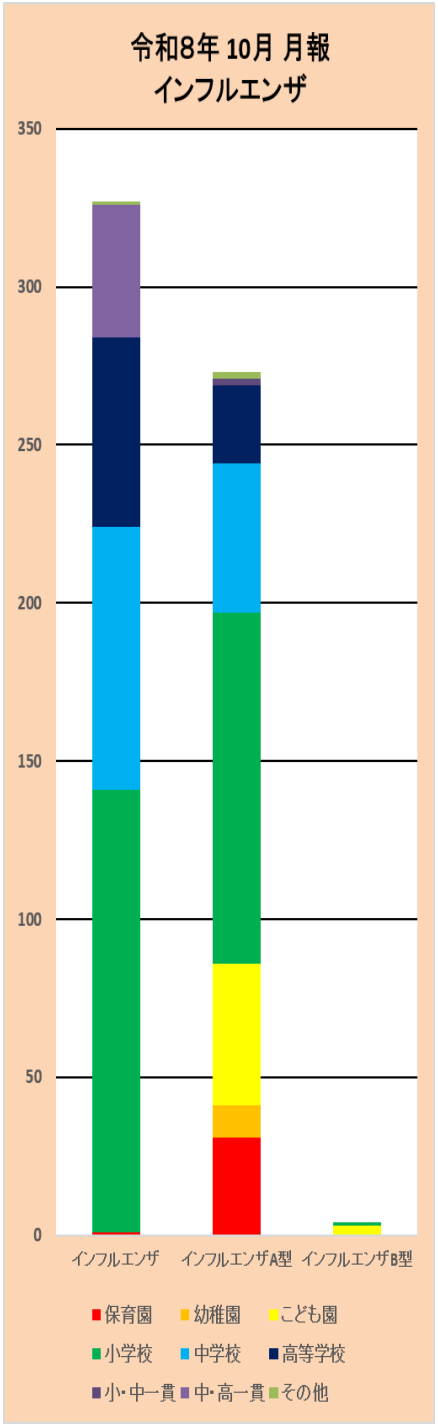
・インフルエンザが増加しています。
・溶連菌感染症、新型コロナウイルス感染症は減少傾向です。

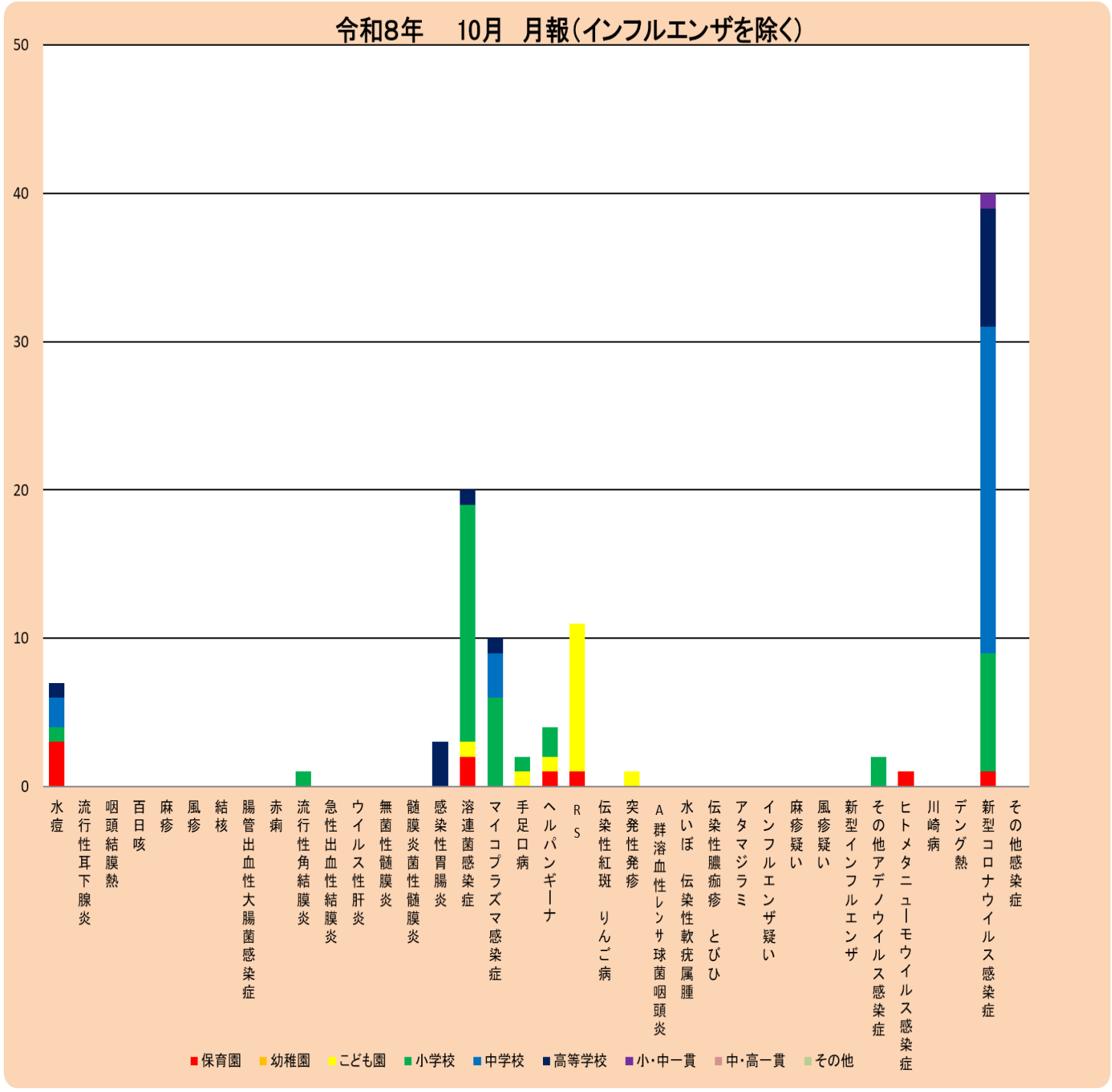
インフルエンザによる閉鎖が増えてきました。

	前半	後半
学級閉鎖	６校	２校
学年閉鎖	２校	１校
学校閉鎖	０校	０校

［学校症候群サーベイランスシステム］ 令和8年10月　月報

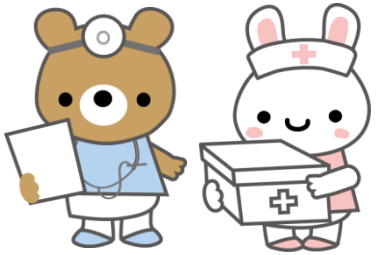
疾患名	インフルエンザ	インフルエンザA型	インフルエンザB型	インフルエンザAH1N1	インフルエンザH7N9	水痘	流行性耳下腺炎	咽頭結膜熱	百日咳	麻疹	風疹	結核	腸管出血性大腸菌感染症	赤痢	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	ウイルス性肝炎	無菌性髄膜炎	髄膜炎菌性髄膜炎	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	マイコプラズマ感染症	手足口病	ヘルパンギーナ	RS	伝染性紅斑　りんご病	突発性発疹	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	水いぼ　伝染性軟疣属腫	伝染性膿痂疹　とびひ	アタマジラミ	インフルエンザ疑い	麻疹疑い	風疹疑い	新型インフルエンザ	その他アデノウイルス感染症	ヒトメタニューモウイルス感染症	川崎病	デング熱	新型コロナウイルス感染症	その他感染症
津市（人）	327	273	4	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	20	10	2	4	11	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	40	0


令和8年 10月 月報
インフルエンザ
350
300
250
200
150
100
50
0
インフルエンザ
インフルエンザA型
インフルエンザB型
保育園
幼稚園
こども園
小学校
中学校
高等学校
小・中一貫
中・高一貫
その他


令和8年　10月　月報（インフルエンザを除く）
50
40
30
20
10
0
水痘
流行性耳下腺炎
咽頭結膜熱
百日咳
麻疹
風疹
結核
腸管出血性大腸菌感染症
赤痢
流行性角結膜炎
急性出血性結膜炎
ウイルス性肝炎
無菌性髄膜炎
髄膜炎菌性髄膜炎
感染性胃腸炎
溶連菌感染症
マイコプラズマ感染症
手足口病
ヘルパンギーナ
RS
伝染性紅斑　りんご病
突発性発疹
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
水いぼ　伝染性軟疣属腫
伝染性膿痂疹　とびひ
アタマジラミ
インフルエンザ疑い
麻疹疑い
風疹疑い
新型インフルエンザ
その他アデノウイルス感染症
ヒトメタニューモウイルス感染症
川崎病
デング熱
新型コロナウイルス感染症
その他感染症
保育園
幼稚園
こども園
小学校
中学校
高等学校
小・中一貫
中・高一貫
その他

感染症まめ知識

この季節に気をつけたい感染症
インフルエンザ



津保健所管内では、10月からインフルエンザによる閉鎖措置報告数が増加してきています。インフルエンザを発症すると、最短でも５日間は登園・登校できません。また、本人が辛いだけでなく、家族も看病のために仕事を休んだり予定を変更したりする必要があり、大きな負担となりがちです。日頃の体調管理に気を付けて感染を予防しましょう。

予防のポイント

基本は**マスク着用**と外出後の**手洗い・うがい**！！

①外から帰ったら**手洗い・うがい**

②**マスク**を適切に着用

③**予防接種**は発病予防と重症化予防に一定の効果あり

④**栄養と睡眠**を十分にとり、抵抗力を高める

⑤**湿度は50～60%**に保つ

⑥部屋の**換気**を行う



インフルエンザを発症した場合の登園・登校について

学校保健安全法における取り扱い

出席停止期間：発症した後５日を経過し、かつ、解熱した後２日（幼児にあっては、３日）を経過するまで。

＊インフルエンザの発症とは、発熱した日です。
＊解熱後の日数は、熱が下がった当日は含めず、次の日から数え始めます。

厚生労働省HP・三重県感染症情報センターHP・文部科学省学校保健安全法　参照